

平成30(2018)年度  
厚木市当初予算



誠実な心と熱意をもって、次世代への架け橋を創造する

あつぎの  
元気誠実  
予算 2018

# 当初予算の概要

## 予算総額 (過去2番目)

**1,472億2,813万6千円** (1.7%増)

---

### 一般会計 (過去最大) 6年連続でプラス予算

**862億円** (6.7%・54億円 増)



投資的経費 128.2億円  
(66%・51億円増)

---

### 特別会計 国民健康保険事業の制度改革による減など

**484億1,887万1千円** (6.8%減)

---

### 公営企業会計

**126億926万5千円** (5.2%増)

---

# 徹底した行財政改革＋投資・貯蓄

“今日的課題解決と次世代への先行投資を実現するための財源調達”

約**16**億円



人件費の削減  
経常経費の見直し  
公債費の削減

効果額**40**億円

**削減**

**確保**



約**24**億円

国・県補助金の確保  
広告掲載事業の拡大  
収納対策の強化

総額  
**862**億

**投資**

**貯蓄**

未来のまちづくりへ  
財源確保に向けた  
先行投資など、  
地方債を効果的に活用

約**88**億円



今後の財政需要など  
に対し計画的に活用

標準財政規模 **20.5%**



約**93**億円



# 6つの重点プロジェクト

(将来を見据えた重点プロジェクト)

1

人口の将来展望を実現する

## 地方創生

2

誰もがいきいきと生活できる

## 地域包括ケア社会

3

将来にわたって活力あるまちであり続けるための

## 都市基盤整備

4

防災・減災対策の強化による

## 安心・安全

5

2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機としたレガシーの創出

+

(市民ニーズによる重点プロジェクト)

6

## 中心市街地

の魅力や  
利便性の向上



あつぎの元気誠実予算 2018

# 重点プロジェクト別の 主要事業



# 人口の将来展望を実現する 地方創生の推進

## 1 **NEW** 若年世代から高齢者までが互いに支え合うまちづくり 親元近居・同居住宅取得等 支援事業補助金

市外に居住する方が、新たに市内で近居・同居を始める際に住宅取得の費用や同居のための改修費用の一部を補助。

**住宅取得補助金** 近居の場合40万円、同居の場合60万円

**住宅改修補助金** 改修経費の1/10（上限20万円）

※その他、要件により最大40万円の加算あり



## 2 **NEW** 子育て世帯支援事業

子育て中の保護者を対象とした家事・育児支援やリフレッシュの場等を提供することで、ストレスや孤独感の解消を図り、地域全体で子育て世帯を支援する環境の充実を推進。

### ほっとタイムクーポン券配布事業

市内在住の第1子出生世帯に、ほっとタイムサポーターを無料で利用できるクーポン券1回分（2時間、1800円）を配布。

### 子育てリフレッシュ事業

市内在住の1歳以上の未就学児を持つ保護者を対象に、市内商業施設等において保護者相互のコミュニケーションやリフレッシュを図ることと併せ、子育てに関する講座を実施。



# 人口の将来展望を実現する 地方創生の推進

3

子育て環境日本一を目指して様々な施策を展開！

## 保育所・学童保育待機児童ゼロ関連事業

NEW

### 保育士復職等奨励助成金

 県内初

基金を活用した保育士の人材確保を更に促進するため、県内初となる給付制度（助成額10万円）を創設し、潜在保育士の再就職を支援。

拡充

### 小規模保育施設運営費補助金

小規模保育事業に要する経費及び県内初の保育施設併設型として開設する病児保育室の運営経費の一部を補助。

病児保育室（定員）3人（対象）生後6か月～小学校3年生

拡充

### 民間保育所建設事業費補助金

認可保育所及び小規模保育施設の整備により定員を大幅に拡充。

認可保育所（整備数）3施設（定員増）270人

小規模保育施設（整備数）5施設（定員増）95人

拡充

### 放課後児童クラブ運営事業

厚木第二放課後児童クラブをはじめ、待機児童数が多いクラブの定員の拡充。（171人増・12%アップ）





# 人口の将来展望を実現する 地方創生の推進

4

## 拡充 全校展開は、県内19市で初 コミュニティ・スクール推進事業 県内初

学校、保護者、地域が協働し、子どもの豊かな学びと健やかな成長を支えるコミュニティ・スクールを全市立小・中学校に展開し、学校と地域の情報共有・協力・連携・相互理解をより一層深め、「地域とともにある学校づくり」を促進。

2017年度

20校導入済

+

2018年度

16校導入



全市立小・中学校  
36校で展開



5

## 拡充 中学校少人数学級実施事業

いわゆる中一ギャップの未然防止や学校の実態に応じて少人数の学級編制を行うため、中学校に非常勤講師を派遣し、生徒一人一人に対してきめ細かな指導を実施。





誰もがいきいきと生活できる

# 地域包括ケア社会の実現

継続した質の高いサービスと優れた人材の確保を目指す

NEW

## 1 看護職・歯科衛生士確保・ 定住促進事業

💡 県内初

看護職及び歯科衛生士の確保、定住促進、定着及び離職防止を促進。

NEW

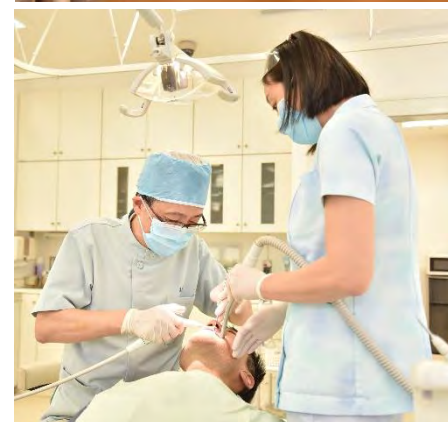
## 2 介護職確保・定住促進事業

💡 県内初

介護職員等の確保、定住促進、定着及び離職防止を促進。

### 看護職・歯科衛生士、介護職等

転入奨励助成金	一律15万円＋転入の経費として 上限5万円(最大20万円)
復職等奨励助成金	一律20万円
奨学金返済助成金	上限20万円／年 (最長3年、最大60万円)



誰もがいきいきと生活できる

# 地域包括ケア社会の実現

3

拡充

## 包括的支援事業 [介護保険事業特別会計]

在宅医療・介護連携を推進するため、新たに（仮称）地域包括ケア連携センターを設置し、市民が安心して在宅で暮らせるための相談支援を実施。地域包括支援センターについては、各担当区域を地区市民センターの区域と合わせ、地域との連携を更に強化。

4

NEW

## 在宅歯科・口腔ケア推進事業費交付金

健康寿命の延伸を図っていく上で重要な在宅歯科医療及び口腔ケアに関する知識等の普及啓発を実施。

5

拡充

## あゆコロちゃんGENKIポイント事業

健康・食育等に関する取組に対しポイントを付与し、特典を贈呈する健康インセンティブ事業。新たに、対象者の拡大や地域ポイントの創設などリニューアルして実施。



6

拡充

## 障害者相談支援事業

障がい児・者に対する専門的な相談支援業務の実施と障がい者基幹相談支援センターの機能を拡充し、就労・定着支援を強化。





# 将来にわたって活力あるまちであり続けるための 都市基盤整備の推進

1

**NEW** 森の里東地区と合わせ4地区の区画整理を同時に推進！

## 土地区画整理推進事業

計画的かつ充実した都市基盤整備を形成するため、南部産業拠点（酒井地区）、山際地区及び山際北部地区を対象に、土地区画整理の事業化を目指し、権利者組織に必要な支援を実施。  
2024年度完成（予定）

### 酒井土地区画整理推進事業（27ha）

酒井土地区画整理組合設立準備委員会において決定した業務代行予定者と、早期の事業化に向けた準備をスタート。

### 山際土地区画整理推進事業（22ha）

山際土地区画整理組合設立準備委員会において、業務代行予定者の選定を行うなど、早期の事業化に向けた準備をスタート。

### 山際北部土地区画整理推進事業（17ha）

山際北部土地区画整理組合設立準備委員会において、早期の事業化に向けた土地利用計画や事業の採算性などの調査、検討をスタート。

南部産業拠点（酒井地区）のイメージ



2

**NEW** [公共用地取得事業特別会計]

関東唯一

## 厚木秦野道路用地取得事業(用地国債)

厚木秦野道路（国道246号バイパス）の早期の整備促進に向け、用地国債先行取得制度を活用し、事業用地を先行取得。

# 将来にわたって活力あるまちであり続けるための 都市基盤整備の推進

3

## 森の里東土地区画整理関連事業

森の里東土地区画整理組合に対する支援を実施。  
A工区は既に完成し、B工区は2020年度、  
C工区は2023年度の工事完成及び立地企業の  
操業開始予定。



NEW 拡充

4

## 厚木環状3号線街路整備事業

安全で快適な市民生活を確保するとともに、体系的な交通ネットワーク構築のため都市計画道路の整備を促進。  
2022年度開通（予定）



森の里東土地区画整理

NEW 拡充

5

## スマートインターチェンジ整備関連事業

圏央道の有効活用や物流の効率化による地域経済の活性化を図るため、厚木PAにスマートICを整備するとともに、アクセス道路である相模川右岸堤防道路を再整備。

NEW

6

## 愛甲石田駅周辺整備事業

副都市中心拠点としての機能及びコンパクトシティとしての機能強化を図るため、短期的な取組及び中長期的な視点から愛甲石田駅周辺の基本構想を検討。



環状3号線宮地交差点イメージ



環状3号線トンネルイメージ



# 防災・減災対策の強化による 安心・安全の推進

1

NEW

## 地域防災計画改定関連事業

地震等の災害により想定される被害を軽減するとともに、「災害に強いまちづくり」を実現するため、多様化する災害に的確に対応できる地域防災計画の改訂。

### 地震被害想定調査事業



地震被害想定調査については、本市に最も影響を及ぼすことが危惧される地震被害について、更に詳細な調査を市独自で行い、地域防災計画に反映。



2

NEW

## 急傾斜地安全対策工事補助金

県による崩壊対策工事の対象外地域において、急傾斜地等の崩壊から市民の生命、財産を守るため、崩壊防止対策工事費等の一部を助成。

**対象要件** 住居に隣接する傾斜30度以上 高さ2m以上の急傾斜地

**助成額** 対象工事費の1/3(上限300万円)



3

NEW

## 乳幼児等災害時対応備蓄強化事業

帰宅困難者対策として、災害発生時に速やかに保護者の方が迎えに来ることのできない幼稚園や市立放課後児童クラブなどの園児・児童のために災害時用食料の備蓄を充実。



災害時用備蓄食料のイメージ

# 防災・減災対策の強化による 安心・安全の推進

4

## 消防庁舎整備関連事業

各種災害に迅速・的確に対応するため、消防・防災拠点である南毛利分署及び相川分署を移転整備。

NEW

### 南毛利分署新築事業費

南毛利地区の消防・防災拠点施設である厚木消防署南毛利分署の移転整備に着手。2021年度完成（予定）

### 相川分署新築事業費

相川地区の消防・防災拠点施設である厚木消防署相川分署の移転整備に向け、基本設計・地盤調査を実施。2020年度完成（予定）



5

拡充 [公共下水道事業特別会計]

## 公共下水道厚木排水区等浸水対策事業

局地的集中豪雨等に対して、本厚木駅周辺の厚木排水区における浸水被害を軽減するため、あさひ公園地下に雨水貯留施設を整備。2019年度完成（予定）



# 2020年東京オリンピック・パラリンピック を契機としたレガシーの創出

1

拡充

## 荻野運動公園スポーツ施設リニューアル事業

東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップのキャンプ地誘致を契機に、体育館及び陸上競技場を改修。  
2018年度完了

### スポーツ施設リニューアル事業

老朽化したスタジアム（トイレの洋式化、バリアフリー化含む）、フィールド（芝）及びトラック（走路）を全面改修。

### 体育館空調設備設置事業

前年度に引き続きメインアリーナの暖房空調設備を冷暖房型空調設備に改修することで快適な室内練習空間を創出。

荻野運動公園陸上競技場



2

NEW

## 公衆無線LAN整備事業

駅周辺や公共施設、店舗などで、容易にインターネットに接続できる公衆無線LAN環境（「(仮称)あつぎFree Wi-Fi」）を整備。2018年度完了（予定）



3

拡充

## オリンピック・パラリンピック支援推進事業

東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップの開催を契機に、スポーツ文化の振興、国際交流の推進、観光振興及びバリアフリーなどのレガシー（遺産）を創出。

# 2020年東京オリンピック・パラリンピック を契機としたレガシーの創出

拡充

4

## 英語教育推進事業

英語の習得・活用に意欲を持つ児童・生徒を育成するAKG（あつぎキッズガイド）プロジェクトなどを実施し、英語によるコミュニケーション能力を育む教育を推進。

拡充

居心地の良い観光拠点を目指し受入環境の整備を進める

5

## 受入環境整備事業補助金

観光地としての魅力を高めるため、観光関連事業者等を対象としたスキルアップ研修や外国語による案内表示の設置など、訪日外国人も含めた受入環境を整備。

### 人材スキルアップ事業補助金

**対象事業** 人材のスキルアップ研修など

**対象者** 厚木市観光協会

**補助額** 対象経費の8/10以内

### 外国語対応事業補助金

**対象事業** 外国語による案内表示やメニューの制作など

**対象者** 観光関連事業者、小売店

**補助額** 対象経費の1/2以内（最大10万円）





## 市民ニーズによる重点プロジェクト

## 中心市街地の魅力や利便性の向上

拡充

1

## 本厚木駅南口地区市街地再開発事業

本厚木駅南口地区において交通結節点の機能強化を図るとともに、魅力ある駅周辺の顔づくりを目指し、駅前広場の拡充整備や地上22階建てとなる再開発ビルの整備を促進。  
2020年度完成（予定）

NEW 自転車600台 バイク50台収容(予定)

2

## (仮称)旭町2丁目自転車等駐車場整備事業

本厚木駅周辺の自転車等駐車場をバランスよく配置することで、より一層の利便性の向上を図るため、本厚木駅南部方面（厚木労働基準監督署跡地）に新たな自転車等駐車場を整備。  
2019年度完成（予定）

3

## 中町第2-2地区周辺整備関連事業

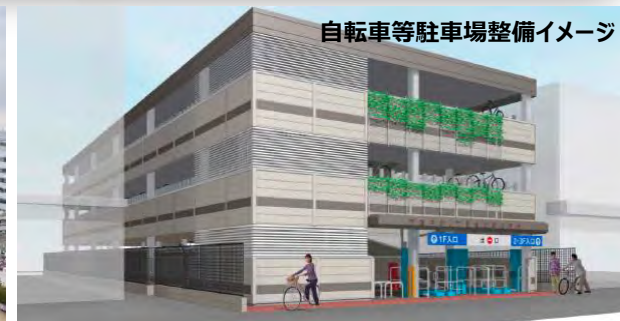
新たな集客の核となる複合施設の整備に向け、（仮称）こども未来館や中央図書館などと連携し、基本計画の作成や周辺道路の設計協議などを実施。



本厚木駅南口イメージ



中町第2-2地区周辺



自転車等駐車場整備イメージ

## 市民ニーズによる重点プロジェクト

## 中心市街地の魅力や利便性の向上

4

NEW 駅前からホットな話題を発信

## デジタルサイネージ設置事業

本厚木駅を往来する市民や来訪者に向け、イベントや観光情報、市からのお知らせなどの情報を発信するため、本厚木駅北口広場にデジタルサイネージ（電子看板）を8台設置。  
2018年設置完了（予定）



デジタルサイネージ設置イメージ

5

NEW

## 本厚木駅北口周辺整備事業

「厚木の顔」である本厚木駅北口周辺地区の高度な都市機能の充実を図るため、本厚木駅北口広場及び周辺の整備に向けた基礎調査を実施。

6

NEW

## 庁舎再編等推進事業



現在の庁舎の老朽化、分散化、狭あい化の解消や災害対応力の強化を図るため、新庁舎建設に向け、基本理念、求められる機能、規模、配置する部署などの基本的な計画を策定。



本厚木駅北口広場



その他

# あつぎ元気プランの着実な推進

1

**NEW** 10年の取組を節目に厚木からアジア地域へ発信！

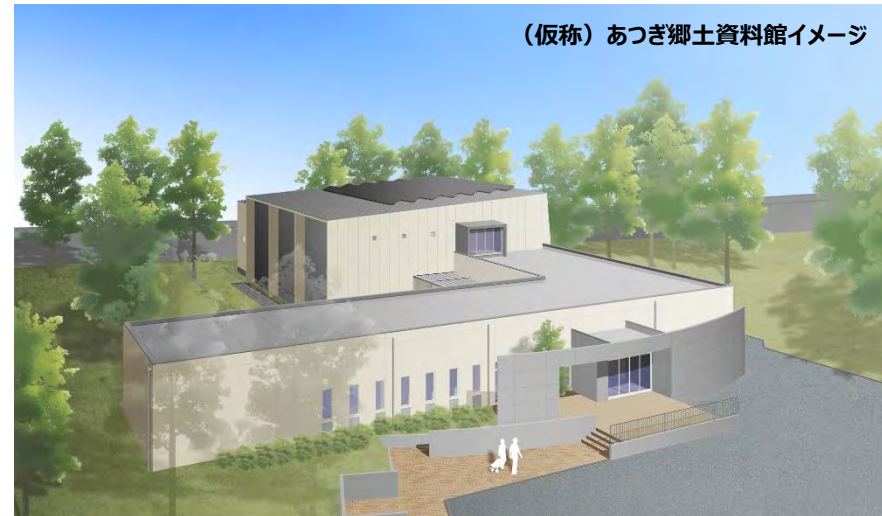


## アジア地域セーフコミュニティ会議 厚木大会開催事業

Make our communities safer with 3 helps~ Self-,Mutual-,Public-Help~

テーマ：自助・共助・公助による安全の創出

セーフコミュニティの更なる推進を図るため、アジア地域の安心・安全に関する専門家や研究者等の第一人者が集まる国際会議を開催。（11月12日～15日）



（仮称）あつぎ郷土資料館イメージ

2

拡充

## （仮称）あつぎ郷土資料館建設事業 **2019年1月OPEN**

郷土の歴史・文化を物語る資料の展示、収集・保存、調査研究を進めるとともに、体験学習などの普及活動を行い郷土への愛着と誇りを育むための拠点施設を整備。**2018年度完了（予定）**



（仮称）戸室ハイツ第二期建設イメージ

3

拡充

## （仮称）戸室ハイツ第2期建設事業 **2019年4月入居開始**

住宅に困窮する低所得者に対して、良質で低廉な家賃の住宅を提供するため、（仮称）戸室ハイツ第2期（70戸）及び集会施設を整備。**2018年度完了（予定）**

その他

# あつぎ元気プランの着実な推進

4

NEW

## 街路灯LED化事業 **10年で2.4億円のコスト削減**

市域街路灯2,572灯を対象にLED化を実施。年間の維持管理費の削減を図るとともに、低酸化による環境改善（地球温暖化対策）を促進。**2018年度完了（予定）**

5

NEW

## 広域交通・地域交通整備事業

連節バスによる通勤・通学を始めとしたバス交通の利便性向上を図るとともに、高齢者等の移動手段の確保に向けた、持続可能なコミュニティ交通について検証。



連節バスの様子

6

NEW

**読みやすい・書きやすい。電子ペーパーで働き方を革新！**

## 電子ペーパー端末導入事業

紙の資料の代替として活用することができる電子ペーパー端末機を導入することで、行政事務の効率化や迅速化、紙と印刷コストの削減を促進。

電子ペーパーのイメージ



7

NEW

## 水産業強化支援事業負担金

「浜の活力再生プラン」に位置付けたアユ中間育成施設を整備することで、アユ種苗の生産量を増やし、アユ資源を安定的に確保。





## 2018年度の

## 目玉事業

ソフト事業

1

NEW

**人材確保・定住促進事業**  
介護職、看護職・歯科衛生士、保育士等

38,000千円

 県内初


2

NEW

**地域防災計画改定・  
地震被害想定調査事業**

25,000千円



3

NEW

**アジア地域セーフコミュニティ会議  
厚木大会開催事業 (11月12日～15日)**

23,500千円



ハード事業

4

NEW

**土地区画整理推進事業**  
南部産業拠点(酒井地区)・山際地区・山際北部地区

121,930千円



5

NEW

**厚木秦野道路用地取得事業  
(用地国債)**

995,000千円

 関東唯一


6

拡充

**本厚木駅南口地区市街地再開発事業**

1,617,669千円



7

継続

**森の里東土地区画整理事業**

608,380千円



## 2018年度で完成する

## 主な事業

## 完成事業

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1 | <p>拡充</p> <p>(仮称)あつぎ郷土資料館建設事業</p>                          | <p>755,986千円</p> <p>2019年1月<br/>OPEN</p>    |    |
| 2 | <p>拡充</p> <p>荻野運動公園リニューアル関連事業<br/>〔体育館空調改修・競技場改修〕</p>      | <p>1,150,734千円</p>                          |    |
| 3 | <p>拡充</p> <p>(仮称)戸室ハイツ第2期建設事業</p>                          | <p>1,076,726千円</p> <p>2019年4月<br/>入居開始</p>  |    |
| 4 | <p>拡充</p> <p>スマートインターチェンジ整備関連事業<br/>アクセス道路改修は2019年完成予定</p> | <p>471,892千円</p>                            |    |
| 5 | <p>NEW</p> <p>街路灯LED化事業</p>                                | <p>18,200千円</p> <p>10年で2.4億円<br/>のコスト削減</p> |  |

あつぎの  
元気**誠実**  
予算 2018